



暑中お見舞い申し上げます。皆様お元気ですか、毎日暑いですね。中村です。すべての道は、南アフリカに通じる！日本サッカー協会は本日予定していた日本代表オシム監督（65）の初戦となる親善試合トリニダード・トバゴ戦のメンバー発表を4日に日延べした。千葉、G大阪組の招集を強く要望したもようで、ギリギリまで調整が続くことになりそうだ。一方、08年北京五輪を目指すU-21（21歳以下）日本代表が千葉県内で始動した。U-21反町監督は、オシムジャパンのコーチも兼任し、中国遠征からの帰国後は即A代表の合宿に合流する。北京経由、南アフリカ行きの切符を手にするのは誰だ？

《法テラスが平成18年10月から業務を開始します！》

法テラスとは？

法テラスとは、正式名称「日本司法支援センター」といいます。全国どこでも、誰でも、困った時に、法的トラブルを解決するための情報や法律サービスを受けられる社会を目指し設立されました。

日本ではこれまで、トラブルにあっても「誰に相談すればよいかわからない」「どの相談窓口がいいかわからない」と言っておきまわっている人がたくさんいると言われていましたが、法テラスでは、国・地方公共団体、弁護士会、司法書士会等隣接法律専門職者団体※、消費者団体、経済団体、労働団体、ADR（裁判外紛争解決）機関、犯罪被害者支援団体などと連携・協力することにより、司法をより身近なものとし、法による紛争の解決に必要な情報やサービスの提供が受けられるようになります。なお、弁護士が紛争内容に応じて、法的判断を行いアドバイスをするといった法律相談とは異なります。

※隣接法律専門職者・・・行政書士・行政書士法人、司法書士・司法書士法人、弁理士・弁理士法人、税理士・税理士法人など、「弁護士及び弁護士法人以外の者であって、法律により他人の法律事務を取り扱うことを業とする事ができる者」がこれにあたります。

どのような問い合わせができる？

法テラスでは、民事・刑事を問わず、法によって解決できるトラブルについての問い合わせを受け付けており、専門職員が、一般国民からの問い合わせを受け、その問い合わせに内容に応じて、最も適切な相談機関・団体等の紹介や客観的な法制度に関する情報提供を行います。問い合わせの内容としては、賃貸借に関する紛争、不動産取引上の問題、交通事故処理、相続問題、消費者問題などが挙げられます。

どこにいつからできるの？

本部を東京に置き、少なくとも全国の地方裁判所本庁所在地50ヶ所に事務所が設置されます。10月頃から業務が開始される予定です。

情報提供以外の業務は？

情報提供以外の主な業務として、①資力の乏しい国民に対して、裁判に要する弁護士費用の立替えや無料法律相談等を行います ②弁護士等が近くにおらず法律サービスを受けることが困難な地域において、法テラスのスタッフ弁護士が法律サービスを行います ③国選弁護人を確保して、被疑者・被告人段階を通じ、一貫した刑事弁護体制を整備し、裁判の迅速化裁判員制度の実施を支えます

問い合わせしてみたいけど？

トラブルを解決するための情報提供や、弁護士会等の関係機関の紹介は無料です。法テラス（日本司法支援センター）の職員には法律で守秘義務が定められていますので、問い合わせの内容が漏れることはありません。

詳しい問い合わせ先は **法テラス（日本司法支援センター）本部**
東京都千代田区九段北4-2-6市ヶ谷ビル6階 **IP電話 05033835333** （佐藤）

シリーズ 建設業Q & A

Q. 許可通知書を紛失してしまったら？

A. 許可通知書は再発行できません！しかし、当該都道府県の主管課に許可証明願いを申請し、建設業の許可証明書を取ることが出来ます。

許可証明書の申請には、おおむね許可申請者の印が必要ですが、都道府県によっては、申請にきた者の印鑑でもかまわないというところもあります。たとえば、東京都ですが、許可番号、業種などは閲覧により公開しているので、誰でも申請でき、印鑑も不要であるとしています。



許可証明書を受けることはできますが、許可通知書は大事に保管しておきましょう。

（松本）

“宝くじ”の由来

今年も7月13日より、恒例のサマージャンボ宝くじが発売されましたが、果たして“宝くじ”はいつからあるのでしょうか？ その起源をさかのぼると、今から約380年前の江戸時代初期。摂津箕面(現在の大阪府)の瀧安寺で、正月の元旦から7日までに参詣した善男善女が、自分の名前を書いた木札を唐びつの中に入れ、7日の日に寺僧がギリで3回突き、3人の当選者を選びだし、福運のお守りを受けたのが起源とされているようです。その後は、次第に金銭と結びつき“富くじ”として町に氾濫するようになりましたが徳川幕府は1842年の「天保の改革」によって禁止し、以来明治になってからも1868年の「太政官布告」によって禁じられ、103年もの長い間発売されなかったようです。昭和20年7月、政府は軍事費の調達をはかるため、1枚10円で1等10万円が当たる富くじ“勝札”を発売しました。20年10月、“宝くじ”という名前でも「政府第1回宝籤」を発行することになりました。

皆さんは今回の夢は買いましたでしょうか？ （山中）